

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和3年2月26日

独立行政法人農畜産業振興機構

契約事務責任者 総括理事 渡辺 裕一郎

記

1 競争入札に付する事項

- (1) 業務件名 令和3年度指定乳製品等売買システムに係る運用支援等業務
- (2) 業務内容 仕様書のとおり
- (3) 履行期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日（1年間）

2 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

次の要件をいずれも満たす者とする。

- (1) 独立行政法人農畜産業振興機構の「競争参加者資格審査等事務取扱要領」（平成15年10月1日付15農畜機第152号-4）第6条及び第7条の規定に該当しない者であること。

※ 「競争参加者資格審査等事務取扱要領」（抜粋）

（有資格者とししない者）

第6条 契約事務責任者は、契約を締結する能力を有しない者、破産者で復権を得ない者及び暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴対法」という。）第32条第1項各号に該当する者を有資格者にししないものとする。

（有資格者とししないことができる者）

第7条 契約事務責任者は、次の各号の一に該当すると認められる者を、その事実があった後3年間有資格者とししないことができるものとする。これを代理人・支配人として使用するものについても同様とする。

- (1) 契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関し不正の行為をした者
- (2) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正な利益を得るために連合した者

- (3) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
 - (4) 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者
 - (5) 正当な事由がなくて契約を履行しなかった者
 - (6) 資格審査申請書その他の資格審査に必要な書類に故意に虚偽の事実を記載した者
 - (7) 資格審査の申請の時期の直前1年における法人税若しくは所得税又は事業税であつて納期の到来したものを当該申請の時までに納付していない者
 - (8) 前各号の一に該当する事実があつた後2年を経過しない者を契約の履行に当たり代理人・支配人その他の使用人として使用した者
 - (9) その他有資格者と認められない相当な事由がある者
- 2 前項の規定にかかわらず、契約に係る指名停止等の措置基準（平成23年8月25日付け23農畜機第2236号）の定めるところにより、有資格者を一定期間機構の契約に係る競争に参加させないことができるものとする。

- (2) 入札時において、令和1・2・3年度独立行政法人農畜産業振興機構競争参加資格における役務等の「情報処理」に登録されている者であること。又は、令和1・2・3年度全省庁統一資格における役務の提供等の「情報処理」に登録されている者であること。
- (3) 入札時において ISMS (ISO/IEC27001・JISQ27001) の認証を受けている者であること。
- (4) 入札説明書を交付期間内に受領していること。
- (5) 契約時に機密保持契約書を締結できる者であること。
- (6) この一般競争に参加する者は、入札説明書に記載された業務を実施できることが可能であると認められる書類として、次について令和3年3月25日（木）15：00までに、メール、郵送またはFAXにて提出すること。
 - ① (2) の資格に登録されている者であることが確認できる書類
 - ② (3) の認証を有していることを確認できる資料
 - ③ その他仕様書に記載の情報セキュリティ体制等に係る資料

3 問い合わせ先

東京都港区麻布台二丁目2番1号（麻布台ビル北館1階）

独立行政法人農畜産業振興機構 酪農乳業部 乳製品課 田村・原田

電話 03-3583-8603

FAX 03-3583-8473

メール milk01★alic.go.jp（送信時は★を@に変更すること。）

- ※1 問い合わせは令和3年3月24日（水）17時00分までに行うこと。
- ※2 問い合わせはメールで行うこと。
- ※3 メールの件名に「令和3年度指定乳製品等売買システムに係る運用支援等業務」と記載すること。
- ※4 メッセージの最後に、社名、連絡先及び質問者名を明記すること。
- ※5 問い合わせへの回答は問い合わせ内容も含め、全入札説明書交付者に配布する。

4 入札説明書の交付

(1) 日時

令和3年2月26日（金）から令和3年3月25日（木）まで

※土日祝日を除く9時30分から17時00分の間とする。

(2) 場所

独立行政法人農畜産業振興機構 酪農乳業部乳製品課

※入札説明書はメールまたは郵送で交付する。交付を希望する場合、3の担当者に連絡すること。

5 入札説明会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、機構に参集して行う説明会は開催しない。説明については、入札説明書交付者に個別に連絡する。

6 入札及び開札の日時及び場所等

(1) 入札

日時：令和3年3月26日（金）15時00分から15時10分まで

場所：独立行政法人農畜産業振興機構 北館1階会議室

(2) 本入札は、郵便又は信書便（以下、「郵便等」という。）による入札のみとし、入札書を封かんした封印用封筒のうち、初度入札の入札書在中の封筒には「1回」と、再度入札の入札書在中の封筒には「2回、3回」と記載して、それらをまとめ、別の封筒に封入した上で、これを書留など引き受け日及び配達日が郵便等を取り扱う事業者において記録される方法により、令和3年3月26日（金）15時00分までに、3の提出先に郵送等すること（提出期限必着）。

なお、郵送等するにあたっては、3の担当者宛てに必ず事前の電話連絡を行うこと

※ 入札の公平性、透明性を確保するため、入札書は密封の上、3の担当者宛てに提出すること

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、入札書の持参による提出は受け付けないものとする。

(3) 開札

入札後ただちに行う。

7 落札者の決定方法

本公告及び入札説明書で示す条件をすべて満たす入札者の中から、独立行政法人農畜産業振興機構契約事務細則(平成15年10月1日付け15農畜機第152号-2)第13条の規定に基づき作成された予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって入札をした者を落札者とする。

8 独立行政法人が行う契約に係る情報の公表について

独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」(平成22年12月7日閣議決定)において、独立行政法人と一定の関係性を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされているところである。

これに基づき、以下のとおり、当機構との関係に係る情報を当機構のホームページで公表するため、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行うこと。なお、本件への応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとする。

(1) 公表の対象となる契約先

次のいずれにも該当する契約先

- ①機構において役員を経験した者(役員経験者)が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者(課長相当職以上経験者)が役員、顧問等として再就職していること。
- ②当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること。

(2) 公表する情報

上記に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。

- ①当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構 0B）の人数、職名及び当機構における最終職名
- ②当機構との間の取引高
- ③総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨 3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
- ④一者応札又は一者応募である場合はその旨

(3) 当機構への提供を要する情報

- ①契約締結日時点で在職している当機構 0B に係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）
- ②直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

(4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内

9 その他

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

(2) 入札保証金及び契約保証金

免除

(3) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者による入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(4) 落札者の選定方法

本公告2の競争に参加する者に必要な資格に関する事項を満たす者であって、独立行政法人農畜産業振興機構契約事務細則（平成15年10月1日付け15農畜機第152号-2）第13条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(5) 契約書作成の要否

契約締結に当たっては、契約書及び機密保持契約書の作成を要する。